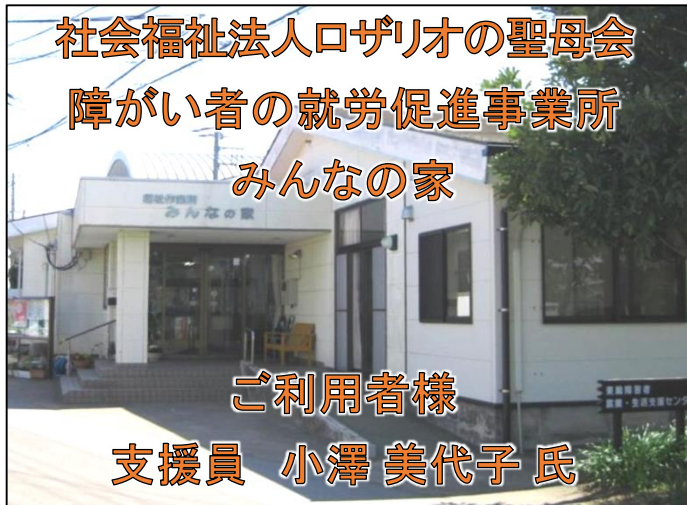


第7回 シンポジウム「福祉と農と医療の融合」

～ 「地方創生」で農村部を活性化 ～



地方創生には、各地域がそれぞれの特徴を生かした自立的で持続的な地域社会を作り出す必要があります、『ひと』と『しごと』がそのキーワードとされています。

16年前から福祉分野に農作業を取り入れ、園芸療法を目標に園芸福祉を実践してきた私たちは、今サービス付き高齢者向け住宅を中心とした小型の日本版CCRCを実践。根拠は「総合スーパーよりコンビニ」です。更にその実績で都市部より農業好き若夫婦を呼び込み「福祉と農の郷」として、農村の人口減対策、福祉、農業振興に取り組む三世代の街づくりを、行政がどのように連携させるかを考えます。

【日時】 平成30年5月12日(土)
開催時間 13:30～17:00(受付13:00～)

【場所】 旭市 商工会館 3F 大研修室
旭市口795-6

【定員・参加費】 100名(先着順)・無料

【申込み】 FAX又はメールで **裏面参照**

【締め切り】 5月7日(月)まで

【問い合わせ・主催】

シンポジウム「福祉と農と医療の融合」実行委員会
事務局：NPO法人 園芸療法勉強会
TEL:0479-55-1313 FAX:0479-55-3102
メール:htw@shimada-k.net

会場のご案内
旭市 商工会館



住所：旭市口795-6
アクセス：JR旭駅前徒歩3分

【後援】 旭市，千葉県

～～ プログラム ～～

- 13:30～13:50 開会挨拶 NPO法人 園芸療法勉強会 会長 助川 未枝保
NHK総合 ゆうどきネットワーク「耕作放棄地の活用」H25.6.3放送上映
- 13:50～14:00 来賓挨拶 旭市長 明智 忠直 氏
- 14:00～15:30 ゲストによる体験談等
【ゲスト】
障がい者の就労促進事業所みんなの家 ご利用者様
支援員 小澤 美代子氏
NPO SOSA PROJECT 高坂 勝 氏
園芸デイサービスうなかみ 往古 明宏
- 15:30～15:40 休憩
- 15:40～16:20 パネリストを交えた討論会
【パネリスト】
千葉県 健康福祉部 高齢者福祉課長 川島 智 氏
千葉県 健康福祉部 障害福祉事業課長 岡田 慎太郎 氏
千葉県 農林水産部 農地・農村振興課/担い手支援課
【コーディネーター】NPO法人 園芸療法勉強会 会長 助川 未枝保
- 16:20～16:50 園芸教室の説明 NPO法人 園芸療法勉強会 八田 隆英
- 16:50～17:00 閉会挨拶 《総合司会》 島田 隆

1. 農村を活性化は、全ての産業の基です。農の好きな人々の移住支援。
2. 農水省も日々時代の変化に対応し、地域再生計画の認定地域を応援しています。
3. 幸い旭市・匝瑳市は認定済みであり、認定地域を拡大すれば均衡な農村部の発展可能です。その下支えに平成16年度から始めた、千葉大学との共同研究及び平成28年7月から県内5ヶ所で始めた園芸教室を活用する。

第7回シンポジウム「福祉と農と医療の融合」

日時:平成30年5月12日(土)

会場:旭市 商工会館 3F 大研修室

参加
申込書

FAX:0479-55-3102 又は E-mail:htw@shimada-k.net

ふりがな	
1 申込者氏名	様
2 住 所	個人・勤務
3 電 話	個人・勤務
4 携 帯 電 話	個人・勤務
5 E-mail・FAX	個人・勤務
6 勤 務 先 名	役職

今回お送りいただいた情報は、シンポジウム・勉強会・セミナーに関する目的以外には使用いたしません。